

施策分析シート

No1

施策名	防災基盤の整備	施策No	12-02	部課名	区民生活部防災課		
				課長名	三枝直樹	内線 491	
関連部課名							
行政評価 事業体系	分野	防災・まちづくり・環境分野					
	政策	安全・安心まちづくりの推進					
目的	<p>災害時の延焼防止・地域の防災活動拠点となる防災広場の整備や避難活動・避難生活に向けた対策の推進、災害時のみならず平時の防火対策など、区民の安全・安心に資するため、災害に強いまちを目指して各種防災基盤を整備する。</p>						
指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	火災による建物の 焼損床面積 (㎡)	720	854	—	500	目標値：17年度比約4割減
	②	地域設置消火器数 (本)	4,158	4,244	4,294	4,500	全設置数
	③	防災広場整備数 (箇所)	11	12	12	17	地域危険度4又は5の地域 計25箇所
	④						
⑤							
現状と課題	<p>防災広場整備や備蓄倉庫管理、地域設置型消火器など、今後、荒川区地域防災計画等の見直しに合わせ、各種防災基盤の見直しを図る必要がある。</p>						
今後の方向性	<p>これまで、整備してきた防災基盤の有効活用を図りつつ、新たに必要なものやさらなる充実が必要なものについて、計画的に整備を行う。 また、IPカメラの映像配信のように警察や消防などの防災関係機関との連携強化に資する事業については積極的な展開を図る。</p>						

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
B	<p>防災広場以外については、現状の計画に基づく整備が進んでいるが、地域防災計画の見直しに伴い、それぞれの整備計画の見直しを図るとともに、既存の防災基盤の維持管理に努める。</p>

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
防災広場管理	03-06-08	3,297	2,807	C	現状の維持管理の水準を確保
備蓄倉庫管理	03-06-09	15,464	26,878	A	地域防災計画の見直しと併せ、現実的かつ実態に即した備蓄計画を作成・実施する
地域設置消火器整備	03-06-11	14,796	10,899	B	地域の防火力を高めるためにも必要
避難道路標識管理	03-06-12	36	37	C	現状の維持管理の水準を確保
防災広場整備	03-06-14	21,000	-	B	災害時の地域活動拠点として、また一時避難場所として整備をする必要がある
小型防火水槽整備	03-06-15	479	-	C	現状の事業規模を維持する
IPカメラ管理費	03-06-16	31	30	B	災害発生時における情報収集手段の確保のためにも必要
震災対策用トイレ整備費	03-06-17	27,316	12,399	B	地域防災計画の見直しに併せ、トイレ計画も見直しを図る必要がある
合 計		82,419	53,050		